



～自ら挑み、「高める」「つながる」「のり越える」子を目指して～

がんばる姿がいっぱい！

季節の色は桜色から若草色に移り変わり、新緑が目まぶしいさわやかな5月となりました。

新学期がスタートして1カ月。新しい学級や担任にも少しずつ慣れ、校内には子どもたちの元気な声が響いています。先日の春の遠足では、上級生が下級生に優しく声をかけたり見守ったりと、温かな交流の様子が見られました。おかげで、1年生は堂々と自己紹介をすることができ、どの子にも大きな拍手が送られていました。

さて、ゴールデンウィークが明け、校内は一気に運動会モードへと突入しました。これからはほぼ毎日、16日(土)の本番に向け練習が予定されています。子どもたちにとっては、全校みんなで運動会を大成功させる挑戦の日々となります。動きを練習したり振り付けを覚えたりと、大変な練習がいっぱいあるかもしれません。それでも、失敗を恐れず挑み続けて自分を高め、アドバイスをもらったりよくなったところを認め合ったりして人とつながり、みんなで課題をのり越えていけることを願っています。そうして、運動会後には、どの児童も「挑んでよかった!」「楽しかった!」と達成感や充実感を味わえるよう、教職員一丸となり努めていきます。

心身ともに崩れやすい時期でもあります。子どもたちにとっては、ご家庭での温かい励ましが明日への一番の栄養になります。ぜひ、朝、励ましと共に学校に登校させていただきますようよろしくお願いいたします。

4/22
北陸中日
新聞より

YOSAKOIソーラン
日本海組織委員会(宝達志水町)は21日、町内の小学校2校によさこいソーランの旗を1本ずつ寄贈した。志桜小には市村昭代史会長と寺谷仁一理事長が訪れ、3、4年生の代表児童に手渡した。

よさこい旗 志桜・押水小に 宝達志水の組織委贈る



校章と校歌がデザインされたよさこいソーランの旗＝宝達志水町志桜小で

された。3、4年生計59人は5月16日にある運動会でよさこいソーランを踊ることにしており、その時に旗を使用する。児童を代表して浅野聡香さん(4年)が「運動会ではよさこいをがんばります」とあいさつした。

市村会長は「よさこい(ソーラン)を通じて皆さん、仲良くなってください」と児童たちを激励した。組織委は押水小にも送った。(島崎勝弘)

授業参観・学校説明会 PTA 総会等

ありがとうございました！

今年度初めての授業参観では、学校運営協議会委員の皆様にもご参観いただきました。子どもたちは、しっかり考えたり発表したりしてとても頑張っていました。この日に限らず、毎日どの学級も落ち着いて学習しています。

また、学校説明会、学級・学年懇談会にもご参加いただきありがとうございました。そして、PTA総会におけるご承認ありがとうございました。親子行事に関しても各学年懇談会等でご対応くださり感謝いたします。

どうぞ、今後ともご理解、ご協力のほどよろしく申し上げます。

交通安全教室 ～ 命を守る学習 ～



自分の命は
自分で
守ります！

道路を渡る時は、車が来なくても止まる・左右確認・渡ることを確認しました。



信号が青になっても、左右を確認して渡ります。

4月13日に、志雄駐在所の駐在員さん、町環境安全課、交通安全推進隊、PTAの皆様にご協力いただき、交通安全教室を行いました。1・2年生は、まずは横断歩道の渡り方の練習後、実際に荻市交差点の5つの横断歩道で実践しました。3・4年生は、自転車の路上運転を体験し、5・6年生は学校でビデオを視聴し交通安全について再確認しながら学びました。どの学年にとっても、自分の命を自分でしっかり守るための大切な学びの時間となりました。

午後は、見守り隊の方々と対面し、出発式を行いました。その後、日頃の見守りに感謝しながら集団下校を行いました。ご指導いただいた皆様の日々のご協力もあり、子どもたちの大切な命が守られていることに改めて感謝いたします。今後とも学校・保護者・地域が協力し合い、子どもたちの安心・安全を守っていききたいと思います。今後ともよろしく申し上げます。

授業風景

